

## 鹿児島市「学校支援ボランティア」に参加しました！

令和5年2月22日  
南九地質株式会社  
総務部 樋口 瀬衣

標記の件、学校支援ボランティアへ参加しましたので、下記の通り報告します。

### 記

日時：令和5年2月22日（水）8時30分～12時30分  
場所：草牟田小学校体育館  
内容：以下の通り

#### 5年音楽科「ことの演奏」学習支援

授業者…本藏理恵先生（鹿児島大学教育学部音楽専修 非常勤講師）

支援員…鹿児島大学教育学部音楽専修生2名、樋口 計3名

体験用の箏を7面用意し、児童は1グループ3～4名に分かれて日本古謡「さくら」の演奏を体験しました。個人練習とその後の合奏にて支援員が指導を行いました。

8：30 草牟田小集合  
楽器搬入、調律、授業打ち合わせ  
9：25 授業開始 45分授業×3クラス  
12：05 授業終了、片付け  
12：30 解散

#### 支援内容

- 楽器搬入、会場設営
- 箏の弾き方指導



1人あたり3分間の個人練習にて奏法の指導を行いました。同じグループの児童も友達が演奏する様子を見て学習しています。



今回の授業者と支援員。  
授業の最初に本藏先生（写真左）の箏と  
大学生2名によるソプラノリコーダー、  
アルトリコーダーでの合奏を披露されまし  
た。



「さくら」の合奏では進行を担当しました。  
児童の演奏後、「箏が良い音で鳴らせていま  
した」と奏者に対する感想だけでなく  
「周り友達もサポートありがとう」と全員へ  
の声掛けを心掛けました。

### まとめ

今回は大学時代に専攻した音楽科教育での支援に参加でき、自身の学びを生かす活動が  
できました。

3クラス分の授業であったため、1クラス目が終了した休み時間に授業反省を行い、授業  
の流れや指導について改善点を出し合って次のクラスの授業に生かしました。

初めて箏を演奏する児童たちは正しい奏法で弾くことが難しく、私が隣で実演やアドバ  
イスをしても弦をしっかりと鳴らせない児童もいました。次回このボランティアへ参加す  
る機会があれば、児童の手指に触れながら動きのサポートも行いたいです。

箏の演奏体験は学習時間が限られているため、教員一人では補うことが難しい個別指導  
の支援ができ良かったです。

以上